## 令和3年度における環境教育・学習関連事業

福島県

			福島県						
事業名	事業内容	幼児	) 小 学 学 校	対象をおきない。	大学	大人	実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課 担当課TEL 担当課FAX	ホームページ アドレス
【平成30年度~】 (「おいでよ!南会津。」 教育旅行誘致促進事 業) ※H27~H29まで(「おい でよ!南会津」自然環境 学びの首都づくり事業) 名で実施				•			○場 所: 南会津郡内 ○実施時期: 通年	南会津地方振興局 企画商工部 地域づくり・商工労 政課 TEL:0241(62)5205 FAX:0241(62)5209	
エコ七夕 【平成28~令和3年度】	小学校入学前の子どもたちの地球環境を想うやさしい心の育成を図るため、エコ七夕を実施します。 県内の幼稚園・保育園・こども園を対象とし、100園で絵本の読み聞かせ、エコについての思いを短冊に絵・文字で記入し笹に飾ります。	•					○応募期間:令和3年5月21日 ○実施予定期間:令和3年6月~8 月	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	https://www.pref.fukushim a.lg.jp/sec/16035a/eco- tanabata-r03.html
ふくしまエコライフ絵はが きコンテスト 【平成28~令和3年度】	小・中・高校生の循環型社会形成への意識を高めるため、地球にやさしい生活をテーマにした「ふくしまエコライフ絵はがきコンテスト」を実施します。			•			○応募期間 令和3年9月10日(金)必着 ○展示会予定期間 令和3年12月~令和4年1月	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	https://www.pref.fukushim a.lg.jp/sec/16035a/202104 09.html
環境活動スタート事業 【平成30~令和3年度】	青少年の省エネ意識啓発を図るため、小学生・中学生・高校生(義務教育学校、特別支援学校を含む)を対象に、環境問題に関する専門家等の講師派遣や、県の地球温暖化防止対策の取り組み紹介により、地球温暖化によって起きる影響を知る機会等を確保し、自ら考えて実践する環境活動のスタート、ステップアップを支援します。			•			<環境活動スタート事業> ○令和3年7月~12月に県内10校で 環境問題に関する講演会を実施予 定。	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	https://www.pref.fukushim a.lg.jp/sec/16035a/kankyo ukatsudou-bosyu.html

				対	象				担当課	
事業名	事業内容	幼児	小学校	中学校	高校	大学	大人	実施(予定)日 (時期)等	担当課TEL 担当課FAX	ホームページ アドレス
温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業【平成18年度~】	学校や事業所等が、自ら目標を定めて地球温暖化対策の実施を知事と「議定書」として取り交わし取り組んでもらうもので、「福島県2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて県民総ぐるみの地球温暖化対策をより一層推進します。	•	•	•	•			○学校版 令和3年9月~10月(2ヶ月間) ○事業所版 【上級編】 通年 (令和3年4月~翌年3月) 【従来編】 令和3年6月~11月 (2~6ヶ月間より選択)	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7813 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.l g.ip/sec/16035a/r3- giteisyo-iigyosyo.html
みんなでエコチャレンジ 事業 【平成25年度~】	家庭での自主的な省エネ・省資源活動を通して「CO2を"キ"にする運動」の実践を促進するため、今年度は「福島県環境アプリ」からの参加できるようにするなど、県民総ぐるみの地球温暖化対策をより一層推進します。	•	•	•	•			各家庭で取り組んでいただくこと )家庭でできるちょっとしたエコ活動 福島エコ道の実践(通年、必須) シエコ川柳の投稿(任意) )福島エコ道の取組の投稿(任意、 福島県環境アプリと連携) な募期間:7月1日~9月30日(予定)	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7813 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.l g.jp/sec/16035a/eco- challenge-family.html
理科自由研究発表会 【令和元年度~】	県内の小学生児童を対象とし、夏休みの課題の一つである理科自由研究について、その成果に関する発表会を開催することにより、研究成果を広く発信するとともに、児童の科学への探究心の喚起及びプレゼンテーション能力の向上を図ることを目的として、理科自由研究発表会を開催します。		•				到 社	○実施場所 環境創造センター交流棟「コミュタン 畐島」 ○実施予定日 う和3年12月上旬	生活環境部 環境共生課 (環境創造セン ター) TEL:024(521)8516 FAX:024(521)7927	開設準備中
コミュタンサイエンスアカ デミア 【令和元年度~】	本県の未来を担う子どもたちが「放射線や本県の環境等について学び、自ら考え、主体的に行動する力」や「本県の状況を適切に理解できる力」を身に付けることを目的として、小中学生向けサイエンスクラブを開講します。	•		•			野 名 ( ) 子 E	)実施場所: 環境創造センター交流棟「コミュタン B島」 )実施日: 合和3年6月~令和4年3月 basicコース全13回、Advancedコース 全14回	生活環境部 環境共生課 (環境創造セン ター) TEL:024(521)8516 FAX:024(521)7927	https://science- academia.com/
ふくしまナラティブ・スコ ラ 【令和2年度~】	県内の高校生が情報や想いを伝える技法を学びながら、ふくしまの過去・現在・未来等について探究・発表するワークショップを開催します。				•		對	○実施場所: 環境創造センター交流棟「コミュタン 冨島」、郡山駅前周辺会場等 ○実施日: 合和3年6月~令和4年1月 全13回	生活環境部 環境共生課 (環境創造セン ター) TEL:024(521)8516 FAX:024(521)7927	https://www.fukushima- kankyosozo.jp/fns.html

			対象					担当課	
事業名	事業内容	幼児	小 学 学 校 材	高校	大学	大人	実施(予定)日 (時期)等	担当課TEL 担当課FAX	ホームページ アドレス
	1 せせらぎスクール指導者養成講座の実施 ○初級編 全くの初心者で水生生物調査の指導に興味のある方、指導者を目指す方 へ、講義と実習により、水生生物調査の基礎的知識の習得をしていただき ます。					•	○初級編 1コース 講義:会津若松市文化センター 実習:湯川 開催日:令和3年5月22日(土) ※新型コロナウィルス感染症拡大の 影響により中止 ○初級編 2コース 講義:いわき市小川公民館 実習:夏井川 開催日:令和3年6月19日(土)	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6129 FAX:0247(61)6119	http://www.pref.fukushima. lg.jp/sec/298/seseragi-
せせらぎスクール推進事業 【平成26年度~】	○実践編(上級編) 【初級編経験者又は指導経験を有する方向け】 小学4年生以上の親子を水生生物調査参加者として募集し、受講生が親子 と一緒に水生生物調査を行い、実施方法や指導方法等について実践的に学習 します。	○実践編(上級編) 講義:郡山市河内ふれあいセン 環境創造センター 現場のながないているのでは、1	school-shidousya.html https://www.fukushima- kankyosozo.jp/seseragi- school-shidousya.html						
	2 せせらぎスクール(全国水生生物調査)の推進 小・中学校、高等学校、各種市民団体等を対象に水生生物調査を行う団体 を募集します。調査実施に必要な教材(テキスト等)の提供を行います。 結果は全国水生生物調査として環境省に報告します。			•	•		<ul><li>○実施期間 令和3年10月11日(月)まで</li><li>○随時受付</li><li>○受付締切 令和3年9月30日(木)</li><li>○報告締切 令和3年10月22日(金)</li></ul>	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6129 FAX:0247(61)6119	
こどもエコクラブ	子どもたちが主体的に行う環境保全活動及び環境学習を支援することにより、 人間と環境の関わりについて理解を深め、環境を大切に思う心を育成し、環境 保全活動に参加する意欲及び環境問題解決に資する能力を育成すること、さら に、地域の子どもたちが地域とともに環境活動を行うことにより、将来の地域の環 境活動をリードする人材を育て、地域の環境力を高めていくことを目的としてい ます。 福島県環境創造センターは、こどもエコクラブ地方事務局として登録を呼びか け、クラブのサポートを行います。 ※対象:1人以上の子ども(幼児~高校生)で登録。各クラブにクラブの活動を支 援する「サポーター」(大人1人以上)を置きます。高校生や大学生もサポーター として登録できるが、代表者は成人に限ります。	•			•	•	○随時受付	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6129 FAX:0247(61)6119	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/298/eco-club.html

事業名	事業内容	幼児	小学校	対中学校	象 高校	大学	大人	実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課 担当課TEL 担当課FAX	ホームページ アドレス
環境アドバイザー等派遣 事業 【平成9年度~】	環境分野の第一線で活躍している県内の学識経験者等を「環境アドバイザー」として委嘱し、市町村、公民館、各種団体等が開催する環境保全に関する講演会、講習会、研修会等に講師として派遣することにより、地域における自主的な環境保全活動の推進を図ります。					•	•	○随時受付	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6128 FAX:0247(61)6119	https://www.pref.fukushim a.lg.jp/sec/298/kankyo- adviser.html https://www.fukushima- kankyosozo.jp/kankyo- adviser.html
猪苗代湖・裏磐梯湖沼 水環境保全フォーラム	猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域住民の水環境保全に係る意識の高揚と水環境 保全活動の推進を図ります。		•	•	•	•	•	○開催場所:猪苗代町体験交流館 「学びいな」(予定) ○開催時期:令和3年11月(予定)	生活環境部 水·大気環境課 TEL:024(521)7258 FAX:024(521)7927	【募集用HP: 猪苗代湖·裏 磐梯湖沼水環境保全対策 推進協議会】 https://mizu-mirai.jp
猪苗代水環境センター 企画運営事業 (環境課学習会) 【平成24年度~】	福島県の将来を担う子どもたちが、猪苗代湖及び裏磐梯湖沼の水環境に親しむことでその大切さを理解し、水環境保全のために主体的に行動できるよう、水環境保全の先進的な活動を行っている講師等による環境学習会を開催します。		•					○新型コロナウイルス感染症拡大の ため、未定 ○令和3年5月~令和4年2月の期 間中に計6回以上開催予定	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6111 FAX:0247(61)6119 水・大気環境課 TEL:024(521)7258 FAX:024(521)7927	https://www.pref.fukushim a.lg.jp/sec/298/inawashiro -mizu.html
化学物質安全・安心社 会づくり促進事業	社会に出る前の高校生の方に、化学物質の環境リスクについて理解を深めてもらうとともに、リスクアセスメントの実習を通してリスクの軽減策について考えてもらい、今後リスコミ等社会活動に役立ててもらうことを目的に開催します。				•			○令和3年11月~令和4年3月に1 ~2カ所で実施予定	生活環境部 水·大気環境課 TEL:024(521)7261 FAX:024(521)7927	https://www.pref.fukushim a.lg.jp/sec/298/chemi- riskcomm.html
ふくしま子ども自然環境 学習推進事業	福島県の子どもたちを対象に「尾瀬」の優れた自然環境の中で行う質の高い環境学習を推進し、生物多様性の重要性や自然との共生に対する意識の醸成を図り、豊かな自然環境を次世代に継承するため、尾瀬で環境学習を実施する小・中学校に対し、交通費、宿泊費、ガイド料、体験学習費の一部を助成する。		•	•				○尾瀬国立公園内 (特別保護地区内) ○令和3年5月~10月	生活環境部 自然保護課 TEL:024(521)7251 FAX:024(521)7927	
夏休みに家庭でチャレン ジ3R大作戦事業 【令和2年度 ~令和4年度】	小学生が3Rや食品ロスの削減を学び広く家庭での実践を促すため、リーフレットを作成し県内の全小学生に配布します。		•					リーフレット90,000部作成し、県内の 全小学生に配布	生活環境部 一般廃棄物課 TEL:024(521)7172 FAX:024(521)7984	http://www.pref.fukushima. lg.jp/sec/16045a/3rdaisak usen.html

				対象	才象			<b>₽₩</b> ₽₹	+□ \/ ==	
事業名	事業内容	幼児	小学校	中学校	高校	大プ	大人	実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課 担当課TEL 担当課FAX	ホームページ アドレス
「川の案内人」制度 【平成17年度~】	「川の案内人」とは、河川や水環境、自然環境の分野で幅広い知識と経験を持った方々をいい、小中学校の総合学習や河川活動等において、その知識や経験をボランティア(無償)で教える事業を行う。	•	•	•	•	•		○場所:県内各地の河川等 ○時期:通年(申請による)	土木部 河川計画課 TEL:024(521)7482 FAX:024(521)7716	http://www.pref.fukushima.l g.jp/sec/41045a/annainin0 0.html
豪雨から子供の命を守る 出前講座事業	本事業では、集中豪雨等による洪水や土砂崩落などの自然災害から自分の 命を守るための知識を身に着け、防災意識の高い人材を育成するため、総合学 習の時間等を活用し、模型等を使った出前講座を行う。	(	•	•	•	•		○場所:学校等(申請による) ○時期:通年(申請による)	土木部 河川計画課 TEL:024(521)7482 FAX:024(521)7716	http://www.pref.fukushima.l g.ip/sec/41045a/inotipro.h tml
環境にやさしい農業拡 大推進事業 (有機・エコ農産物の消 費流通拡大支援事業) 【令和3~令和7年度】	将来、栄養士等として活躍が期待される短期大学生を対象に有機農業に関する講義や産地見学を実施することにより、有機農業や有機農産物をはじめ環境 保全型農業に対する理解促進を図ります。					•	(	○場所:桜の聖母短期大学(福島)、 郡山、会津等で予定。 ○実施(予定)時期:10月頃 ※農業総合センター有機農業推進 室が実施する(会津は、会津農林事 務所が実施)。	農林水産部 環境保全農業課 TEL:024(521)7453 FAX:024(521)7938	https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021d/
木とのふれあい創出事業 【平成23~令和7年度】	児童・生徒が自然素材である木材の特性について体感し、木を使った物作りの楽しさや、木材利用と森林・林業の関わりについて学習する機会を創出するため、木工工作用資材(小中学校)の提供を行います。また、木の加工技術や木の文化について理解を深めてもらうため、小学校から高等学校を対象に、地元技術者(木材関係者、大工等)を派遣し、出前講座を実施します。	•	•	•	•		6	○県内保育所・小・中・高等学校 (資材提供 79校、技術指導員派遣 8箇所程度)(予定) ○実施期間:令和3年6月~令和4年 2月(予定)	農林水産部 林業振興課 TEL:024(521)7432 FAX:024(521)7908	http://www.pref.fukushima.l g.ip/sec/36055c/
もりの案内人養成事業	四季の森林とのふれあいをとおして森林の役割や重要性を県民に広く伝えるボランティアによる指導者「もりの案内人」を養成します。 10日間25単位の講座を受講し、試験に合格した者を「もりの案内人」として認定します。				•			○場所 安達郡大玉村「ふくしま県民の森」 ○受講者募集 令和3年4月9日(金)~5月7日(金) ○養成講座 令和3年6月~令和4年1月(10日間) ○認定書交付式 令和4年3月6日(日)	農林水産部 森林保全課 TEL:024(521)7441 FAX:024(521)7947	https://www.pref.fukushim a.lg.jp/sec/36055d/kenmin sanka.html

			ην	対				実施場所	担当課	ホームページ
事業名	事業内容	幼児	学校	学校	高 校	大 ; 学 ,	시	実施(予定)日 (時期)等	担当課TEL 担当課FAX	アドレス
	県内の幼少期から小学校低学年の幼児・児童に生活に身近な里山を学びながら森林への理解を深めるとともに、地域の森林づくり活動への参加の推進を図るため、幼稚園等が実施する里山学習の支援を行います。						C	り場所 県内幼稚園3箇所程度 )活動内容 里山散策、木工体験、森林の教室 ど	農林水産部 森林保全課 TEL:024(521)7441 FAX:024(521)7947	
「ふくしまの農育」推進事業 【平成24~令和3年度】	田んぽや水路、里山、ため池などを遊びと学びの場とし、農業や自然環境、農村文化などについて学ぶ体験型の環境教育であり、感性豊かな子どもたちに農業や環境に対する理解を深めてもらうことを目標としており、小学校と連携し授業の一環として活動します。		•				С	県内の小字仪等5枚で美施	農林水産部 農村振興課 TEL:024(521)7416 FAX:024(521)7545	http://www.pref.fukushima.l g.ip/sec/36045b/nouiku1.h tml
	県立学校が行う森林の環境に関する学習、森林の管理に関する学習、森林資源の利用に関する学習、地域における森林の役割に関する学習及び森林に関わる職業に関する学習に対する活動経費を支援します。			•	•		- - - - - -	福島工業(定時制)、郡山北工、 岩瀬農業、 修明、会津農林、	教育庁 高校教育課 TEL:024(521)7773 FAX:024(521)7973	
	尾瀬の環境について考えたり、フィールド活動や意見交換会等を実施したりすることにより、環境問題への認識を高め、次世代を担う子どもたちの環境に対する見方や考え方を育成するとともに、3県の児童・生徒の交流や触れ合いを図ります。		•	•				・令和3年度は、新型コロナウイルス 染症拡大防止のため実施しない	教育庁 義務教育課 TEL:024(521)7776 FAX:024(521)7968	https://www.pref.fukushim a.lg.jp/sec/70056a/